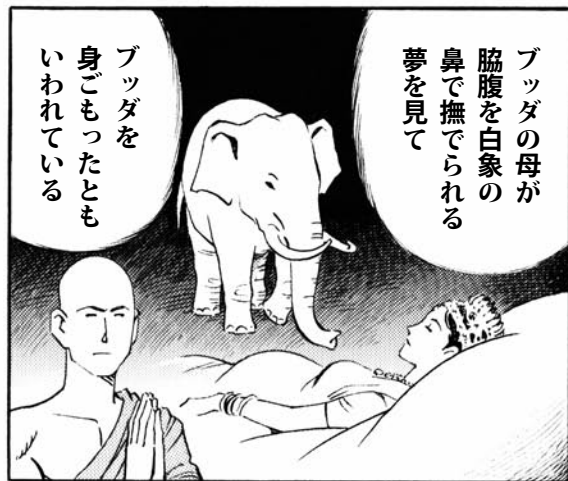


第11章 白い象と白頭鷲



ブツダを
身ごもったとも
いわれている

ブツダの母が
脇腹を白象の
鼻で撫でられる
夢を見て



昔からタイでは
珍しい白い象は
権力者の象徴として
崇められてきた



そして今
市場経済
という名の
白い象は…



白象の世話や飼育には
莫大な費用がかかり
誤れば隣国を破産に
導くと見越しての
ことである

しかし皮肉なことに
この貴重な白象を
権力者は隣国の王子が
強大になりつつあると
感じたら
大臣に命じて
その王子に献上する



そしてこのところ
株価は100%以上
上がっているが
収益はそれほど
上がっていない



相場が高値のうちに
慎重にゆっくり
撤退するのが
逆張りの鉄則だ

優良株が優良株で
なくなってきたら
誰にも知られていない
優良株を見つけないと
高いパフォーマンスは
得られない

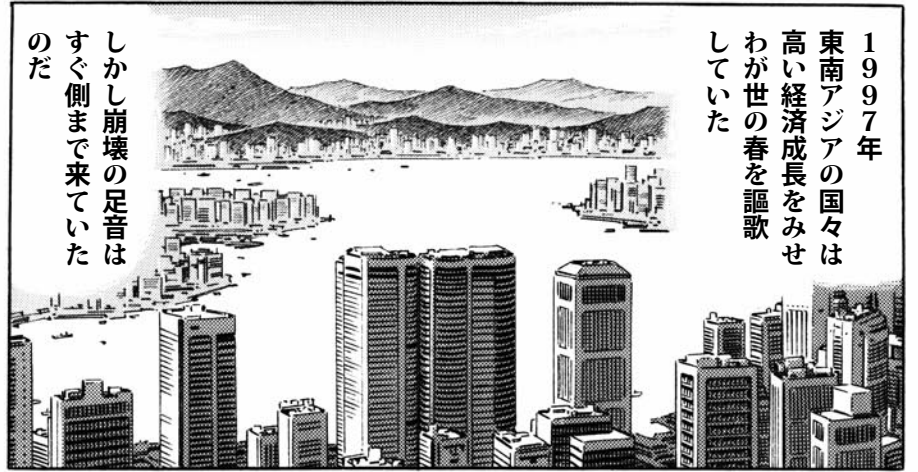
それでは
……!



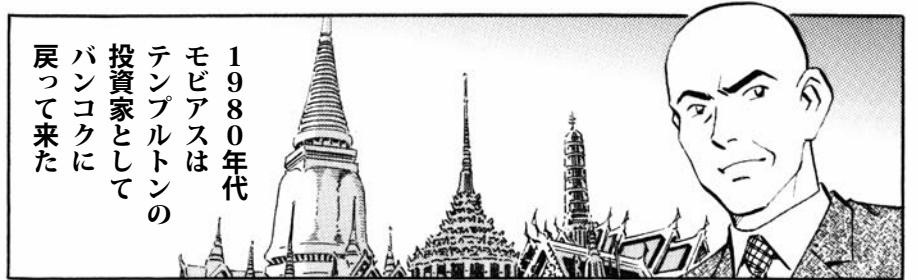
極上のステーキ肉も
あまり長く
取っておくと傷んで
しまうからね

1997年
東南アジアの国々は
高い経済成長をみせ
わが世の春を謳歌
していた

しかし崩壊の足音は
すぐ側まで来ていた
のだ



1980年代
モビアスは
テンブルトンの
投資家として
バンコクに
戻って来た



そのころの市場は
低調で流動性も
なかったが…

それでも
サイアム・セメントや
タイ・ファーマーズ銀行
バンコク銀行
サイアム商業銀行など
大型株を買い込み
10年間で株価は
10倍以上になった

やがて経済は
過熱し
ゴム、タピオカ
米などの輸出が
伸び始めた



そこで
タイ・ワーという
国内最大のタピオカ
製造会社へ投資し
良い結果を得た



だが10年の間に
タイ・ワーのタピオカ
事業は縮小され
不動産会社へと
転進した

そして
この不動産の
供給過剰が
崩壊の足音の
一つだったのだ



テクニカル分析
でみたタイ株式
市場ですが
クワドラプル・
トップを
形成しようとして
います

そんなに
危険なのか



対外債務が
800億ドルに
膨れ上がって
いますし…

ファンダメンタル分析でも
ファイナンス・
カンパニーの
不動産供給過剰が
深刻な事態になって
きています





タイの企業はどこも
ドル建てローンを抱えています

パーツよりドルの
金利が低いので
借りたドルで
パーツを買い
金利差分を利益として
儲けているんです

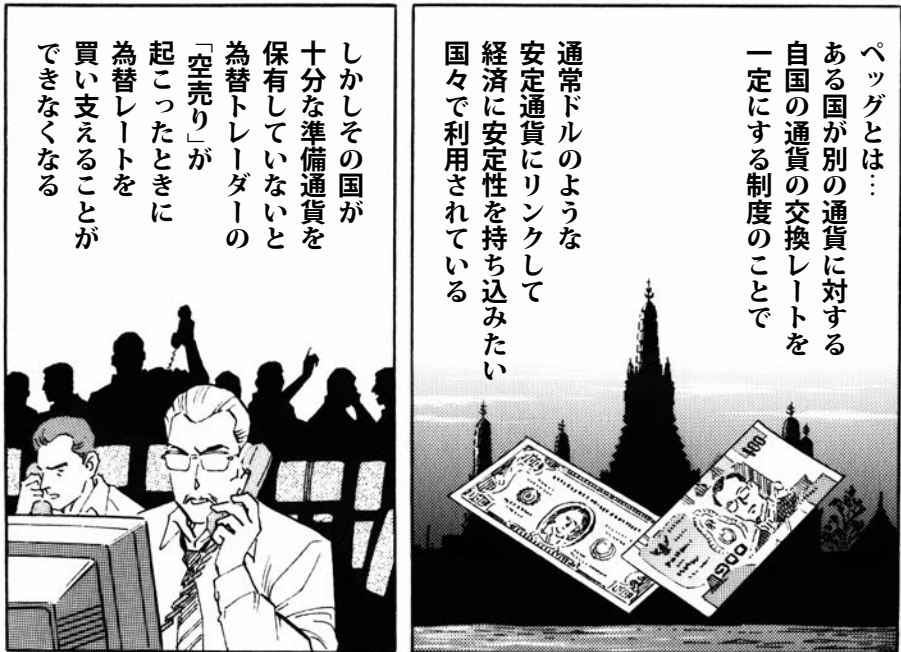
しかしパーツが
切り下がれば
ドル建てローンの
返済が困難に
なります



タイだけでなく
アジアの国々は
「ペッグ制を
とっています

為替トレーダー
たちが一斉に
動き出せば…

ペッグを
維持することが
困難になる



ペッグとは…
ある国が別の通貨に対する
自国の通貨の交換レートを
一定にする制度のこと

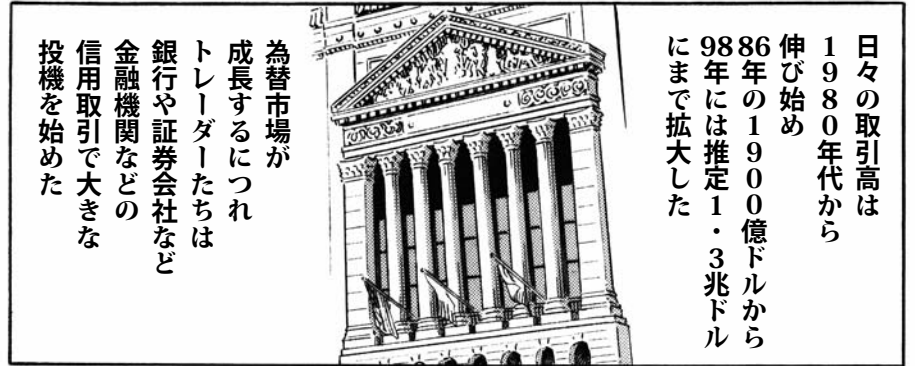
通常ドルのような
安定通貨にリンクして
経済に安定性を持ち込みたい
国々で利用されている

しかしその国が
十分な準備通貨を
保有していないと
為替トレーダーの
「空売り」が
起こったときに
為替レートを
買い支えることが
できなくなる



1971年
世界の大国の
ほとんどが
為替レートを
変動させることを
認めた

為替市場で
自国通貨の水準が
決定され
他の商品と同じように
売買されることにな
ったのだ



日々の取引高は
1980年代から
伸び始め
86年の1900億ドルから
98年には推定1・3兆ドル
にまで拡大した

為替市場が
成長するにつれ
トレーダーたちは
銀行や証券会社など
金融機関などの
信用取引で大きな
投機を始めた



銀行・証券会社
ヘッジファンド・
一般企業の
トレーダーたちは
コンピューターの前で
無数の売買注文を
瞬時に行い
何百という通貨の
値を操っていた

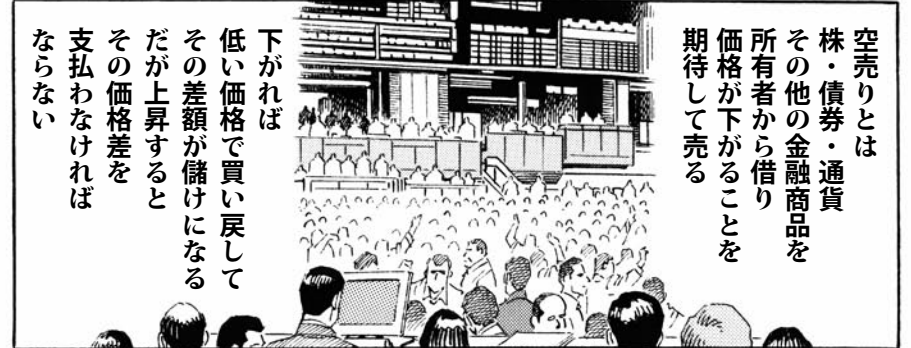
インフレ率が上昇
して大型倒産が
続出しています
高いインフレ率は
通貨が弱いことを
証明しています

タイ・パーツは現在
過大評価され
すぎてるな



この通貨危機は
瞬く間に
アジア全域を
飲み込み

フィリピン
マレーシア
インドネシアが暴落
3000万人以上が
職を失った



空売りとは
株・債券・通貨
その他の金融商品を
所有者から借り
価格が下がることを
期待して売る

下げれば
低い価格で買い戻して
その差額が儲けになる
だが上昇すると
その価格差を
支払わなければ
ならない



香港・韓国も
打撃を受け

ドミノ倒しの
ように
ロシア市場を
混乱させ…

世界の金融機関へ
飛び火することと
なった



そして
1997年5月14日

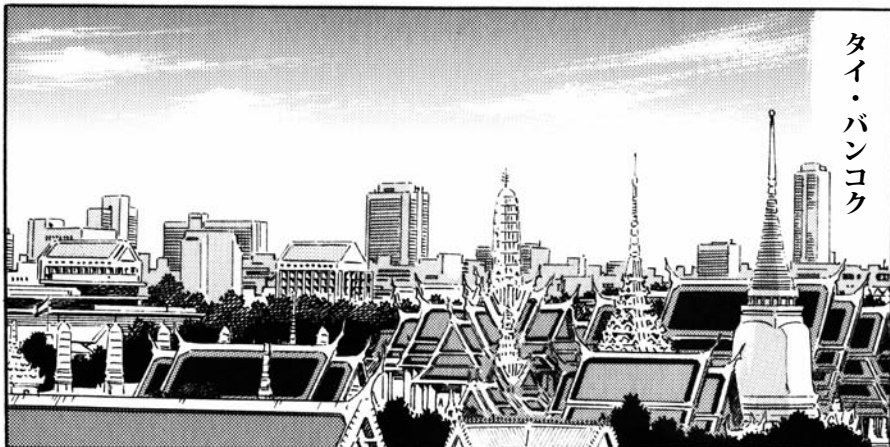
タイで大量の
バーツ空売りが
起こっています！



タイの銀行は
かろうじて
これを防いだ

しかし7月2日
ふたたび大量の
バーツ空売りが
起こり

中央銀行は
ペッグ制を放棄し
バーツは暴落した



タイ・バンコク



タイは自らの
敗北を認めるまでに
約600億ドルを
浪費したといわれる